

(仮称) 北海道芦別太陽光発電事業
環境影響評価方法書
— 事業者回答 (1 次) 添付資料 —

目次

別添 1-1	前倒し調査の概況	3
別添 1-2	芦別市及び町内会長様への情報共有の状況	5
別添 2-2	対象事業実施区域の南部の写真	7
別添 2-6	流域界と沈砂池位置を示した図	10
別添 3-2	代表的な湧水の所在地	12
別添 3-12	住民説明会の開催状況	14
別添 3-14	洪水浸水想定区域と土地利用計画図の重ね図	15
別添 6-4	最大切盛土の地点	20
別添 6-28	調査地点と規制範囲との重複状況	22
別添 6-29	対象事業実施区域から調査地点までの距離	27
別添 6-36	反射光調査範囲図	30
別添 6-49	景観調査地点図	33

別添 1-1 前倒し調査の概況

前倒し調査の概況は、表 1-1 に示すとおりです。

表 1-1 前倒し調査の概況

調査項目	内容	時期
大気質調査	工事用資材等の搬出入に係る粉じん等の調査、建設機械の稼働に係る粉じん等の調査	2025年10月～2026年8月
騒音調査	工事用資材等の搬出入に係る騒音調査、建設機械の稼働に係る騒音調査、施設の稼働に係る騒音調査	2026年4月～2026年5月
振動調査	工事用資材等の搬出入に係る振動調査、建設機械の稼働に係る振動調査	2026年4月～2026年5月
水質調査	造成等の施工による一時的な影響に係る水質調査、地形改変及び施設の存在に係る水質調査	2025年9月～2026年8月
反射光調査	地形改変及び施設の存在に係る反射光調査	2025年12月～2026年5月
動物調査 (希少猛禽類以外)	哺乳類調査、哺乳類(コウモリ類)調査、鳥類(一般鳥類)調査、爬虫類調査、両生類調査、昆虫類調査、魚類調査、底生動物調査	2025年9月～2026年9月
希少猛禽類調査	希少猛禽類の行動把握、営巣地把握	2025年2月～2026年8月
植物相調査	植物相調査	2025年9月～2026年8月
植生調査	群落組成調査、植生図の作成	2024年9月～2024年10月、 2025年9月～2026年8月
生態系調査	哺乳類調査、鳥類(一般鳥類)調査、鳥類(希少猛禽類)調査、爬虫類調査、昆虫類調査	2025年9月～2026年9月
景観調査	主要な眺望景観の状況調査	2025年10月～2026年9月
人と自然との触れ合いの活動の場に関する調査	人と自然との触れ合いの活動の場の状況調査、主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布、利用の状況及び利用環境の状況調査	2025年10月～2026年9月

別添 1-2 芦別市及び町内会長様への情報共有の状況

芦別市及び町内会長様への状況共有の状況は表 1-2 に示すとおりです。

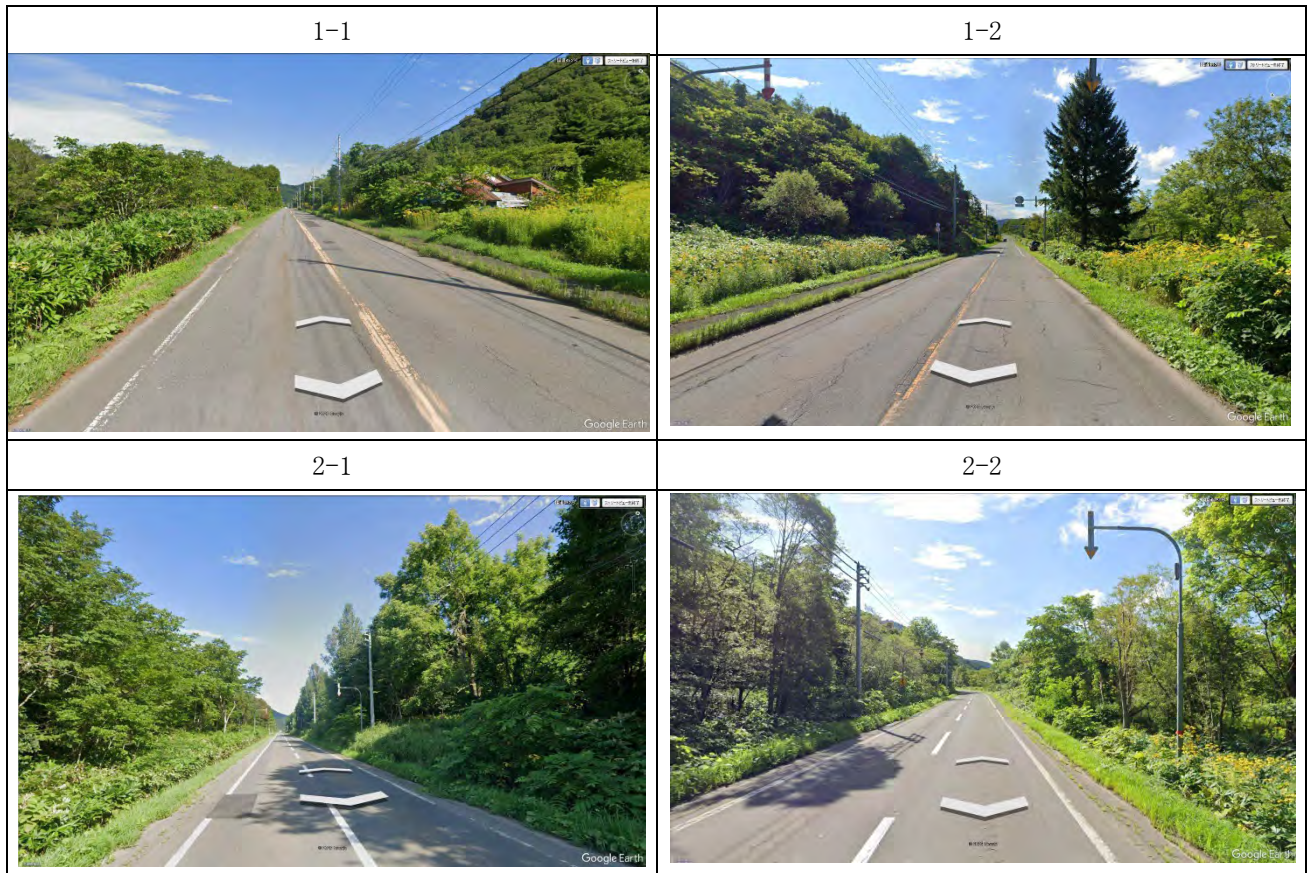
表 1-2 芦別市及び町内会長様への情報共有の状況（令和 8 年 3 月時点）

協議年月日	相手方	要旨
2025 年 1 月 21 日	芦別市（都市建設課）	2025 年より環境影響評価法に基づく環境影響評価を実施していくため、事前に概要やスケジュールのご説明のほか、説明会等の方針について相談していきたい旨の頭出し。
2025 年 2 月 17 日	芦別市（市民環境課）	前回の打合せを踏まえ、市からの質疑に答えるための打合せ。
2025 年 3 月 12 日	芦別市（市民環境課）	説明会の日時や周知方法について相談また、市のガイドラインとの整合性についても確認
2025 年 3 月 13 日	芦別市（教育委員会）	頼城地区の炭鉱跡地についてのヒアリング
2025 年 3 月 19 日	芦別市（教育委員会）	頼城地区の炭鉱跡地についてのヒアリング
2025 年 3 月 19 日	芦別市各区長 （東頼城町、頼城町（仲町））	説明会の周知方法などの相談
2025 年 4 月 16 日	芦別市（副市長、総務部長）	説明会のご報告、追加の土地利用についての相談
2025 年 6 月 5 日	芦別市（市民環境課）	7 月説明会についての相談①
2025 年 6 月 11 日	芦別市（市民環境課）	7 月説明会についての相談②
2025 年 6 月 16 日	芦別市各区長 （東頼城町、頼城町（仲町）、頼城町（東））	7 月説明会の周知方法や開催日時の相談
2025 年 6 月 23 日	芦別市（市民環境課）	FIP 説明会等ガイドラインに基づく事前相談について
2025 年 10 月 21 日	芦別市（市民環境課）	配慮書の審査状況、調査の実施状況について
2025 年 10 月 27 日	芦別市各区長 （東頼城町、頼城町（仲町）、頼城町（東）、川岸）	配慮書の審査状況、調査の実施状況について
2026 年 1 月 8 日	芦別市（市民環境課）	方法書の内容の説明、縦覧依頼、住民説明会の日時、周知方法等について
2026 年 1 月 8 日	芦別市各区長 （頼城町（仲町））	住民説明会の日時、周知方法等について
2025 年 2 月 19 日	芦別市（市民環境課）	住民説明会の当日の流れ等について

別添 2-2 対象事業実施区域の南部の写真

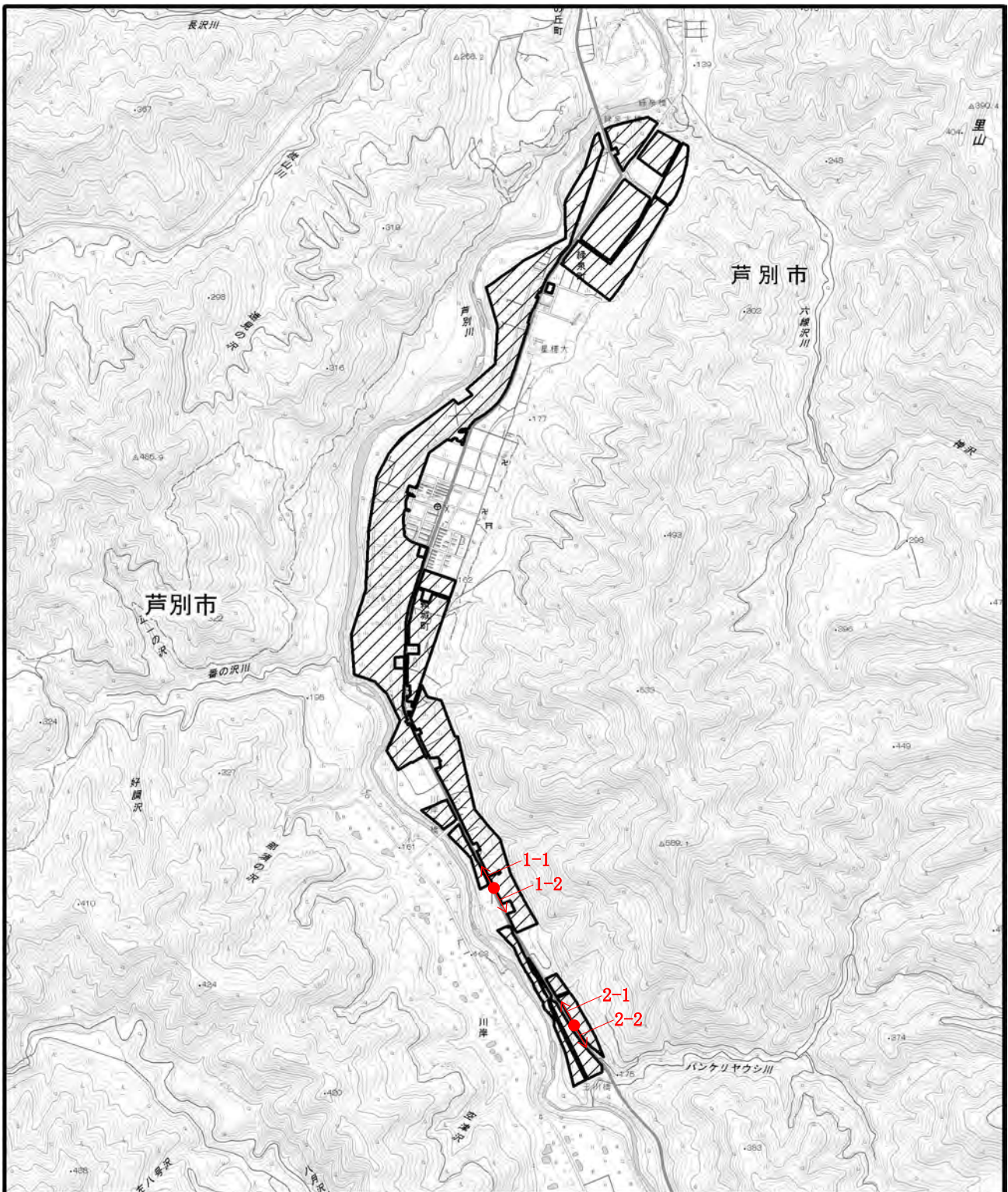
対象事業実施区域の南部の写真は表 2-2 に、写真の地点は図 2-2 に示すとおりです。

表 2-2 対象事業実施区域南部の写真





出典：「Google Earth」 (<https://www.google.co.jp/intl/ja/earth/index.html>)、2026年3月

※ 撮影年月は、いずれの写真も2024年8月である。



凡例

 対象事業実施区域

 撮影地点及び撮影方向



0 0.5 1 km

1:30,000

図 2-2 撮影地点及び撮影方向

別添 2-6 流域界と沈砂池位置を示した図

流域界等を勘案し、沈砂池の設置位置を設定したことの考え方がわかる図は、図 2-6 に示すとおりです。

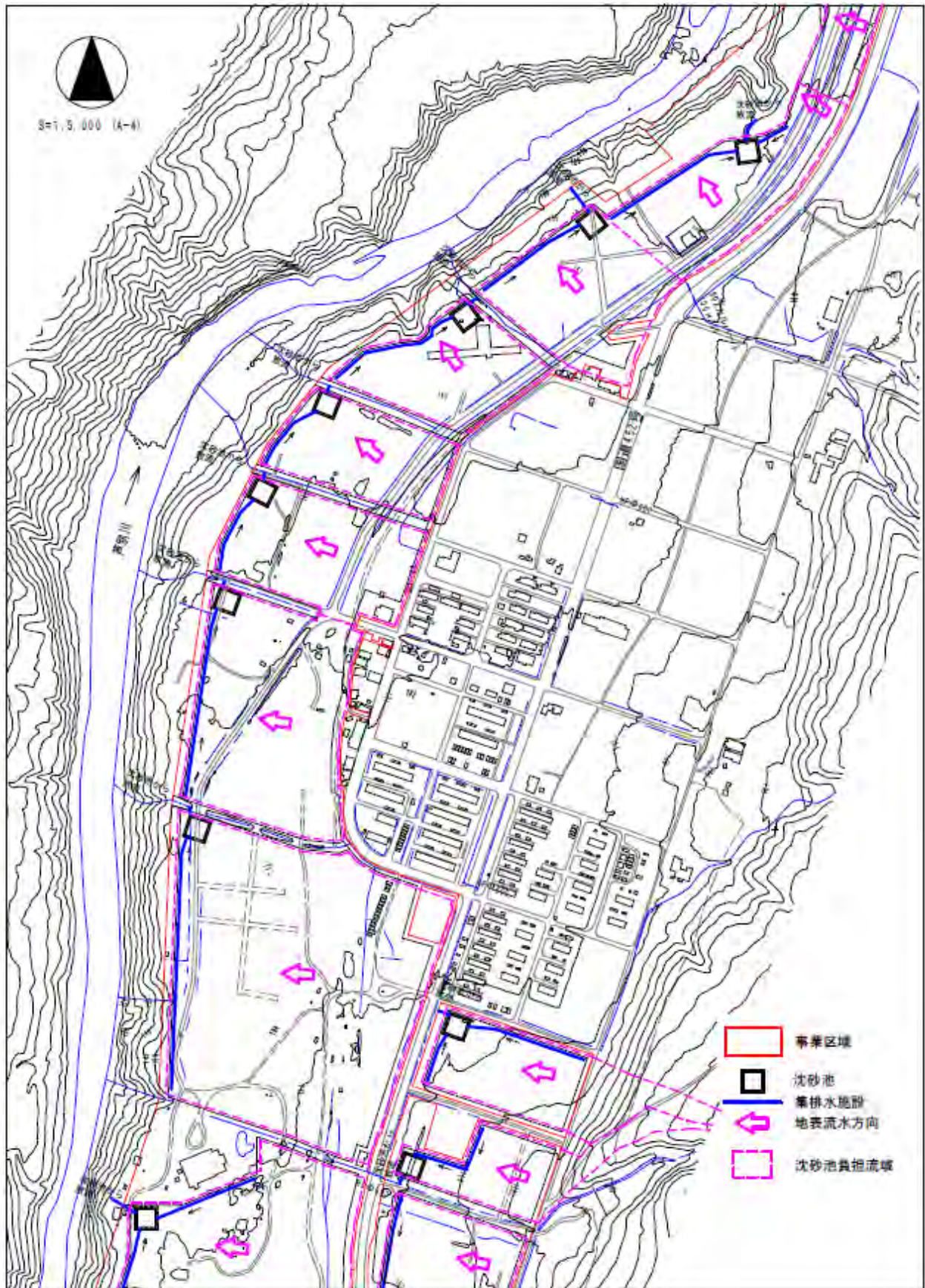


图 2-6 流域界と沈砂池位置を示した図 (例)

別添 3-2 代表的な湧水の所在地

芦別市に 1 件確認されている代表的な湧水の所在地は、図 3-2 に示すとおりです。

別添 3-12 住民説明会の開催状況

これまで実施した住民説明会の開催状況は表 3-12 に示すとおりです。

表 3-12 住民説明会の開催状況

実施時期	参加人数	開催概要	主な質問・意見	応答の概要
令和7年 4月16日(水)	15名	頼城、緑泉、川岸の住民のお宅にポスティングにより周知を行い、事業の概要説明及び挨拶を行った。	発電所からの騒音はどれくらいか。	建設期間中はくい打ちの際に最も大きな音が発生すると想定されるが、なるべく音が発生しないよう配慮する。また、騒音については、環境影響評価の項目でもあるため、今後も議論の対象となる。
			土壌汚染は発生するののか。	パネルについて通常の電化製品に含まれているものと同様の鉛は使用予定である。それ以外の有害物質については含まれないものを使用予定である。
			事業終了後の設備の撤去はどういった検討をされているののか。	事業期間終了後は「芦別市自然環境、景観等と太陽光発電施設の設置との調和に関するガイドライン」等に基づき、現状の復帰予定である。撤去費用についても積立する。
令和7年 7月24日(木)	20名	芦別市全体に市の広報及び、ポスティングにより、周知を行い、再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法に倣い事業の説明等を行った。	土石流・地すべり等はどれくらい懸念があるののか。	ハザードマップ上のイエローゾーン(土砂災害警戒区域)に含まれている箇所はあるが、実際にそのような箇所でも事業を実施するかどうかは調査の上で検討し、基本的には芦別市のガイドラインに則って対応する。
			地形改変の程度はどれくらいか。	今回の計画地は元々宅地であったことから、ほとんど土地改変はしない予定である。南側が森林に近い部分が多いため、そのような箇所は極力避ける計画である。
			除草材・農薬は使用するののか。	除草剤・農薬は基本使用しない。基本的には草刈りで対応予定となる。
			交通車両に対する太陽光パネルの反射光の影響はどれくらいか。	道路沿いの影響についても検討するとともに、必要に応じて住宅等から離隔距離を取り、極力ご迷惑をおかけしないようにする。
			パネルに含まれる有害物質の流出の可能性とその対策を教えてください。	パネルについて、ごく少量の鉛が含まれているが、接合部にはんだ付けをする際に使用するのみで、外部に流出することはない。
			環境影響評価で懸念される保全対策が必要な対応を教えてください。	現段階の調査において、猛禽類の飛翔が確認されているが、事業実施想定区域内での繁殖指標行動は確認されていない。今後の調査の結果をとりまとめた上で対応する予定である。